



空気の冷たさを肌で感じたり、白い息を吐いたり、子どもたちは小さな体で丸ごと季節を感じながら過ごしています。

寒い日はポケットに手をいれ、背中を丸めて歩くとバランスを崩し転びやすくなってしまいます。転ぶとき危険なので手をだし、背筋をピンと伸ばすよう心掛けるといいですね！

豆まき、ちょっとの工夫が事故予防！

2月3日は節分！豆まきはとっても楽しい行事ですが、いり豆は窒息、誤嚥のリスクが高い食材です……。

消費者庁では

「硬くてかみ砕く必要のある豆やナッツ類は、5歳以下の子どもに食べさせないでください」

と記載されています。

硬い豆類は、かみ砕いた小さなかけらが誤って気管に入ってしまう気管支炎等を引き起こす可能性もあり危険とされています。

そのため、豆まきをする場合は少しの工夫をして楽しむといいですね！

例えば

・1粒ずつの豆をまくのではなく、個包装になっている豆を袋ごとまくなど誤って口に入れてしまったとしても飲み込まないような工夫もあります。

事故の無いよう、楽しく豆まき出来るといいですね！



子どもの花粉症について

通園している中で、風邪をひいてしまうこともあるため花粉症なのか風邪による鼻水なのか判断が難しい場合があります。花粉症様の症状があるが、熱が出ていないから大丈夫と油断しがちですが症状が持続してしまうと様々なトラブルが起こる可能性があります。

例えば……

・鼻がつまり口呼吸になってしまう

→乾いた空気が口やのどに直接入るため、風邪をひきやすくなります。

・なかなか眠れない

→鼻づまりにより息苦しい、不快感があるなどにより睡眠の質が低下してしまったり、十分な睡眠時間が取れなくなってしまう。

・活気がなく、機嫌が悪い

→睡眠不足による体調不良や機嫌が悪くなってしまったりなど元気一杯過ごせなくなってしまう。

対策として、花粉のシーズンは外干ししない・玄関でコート類は脱ぐ・粘着テープなどを使用し衣類から花粉を除去するなどがあるのでぜひ試してみてください！

個人情報のお取り扱いとなるため、保育中のケガなどにより園で受診させていただいた際の医療費の精算には、マイナンバーカードをお預かりすることができません。大変申し訳ございませんが、保護者の方に後日、直接医療機関に行ってください手続きが必要となります。但し資格確認証は従来通りお預かりし、園で精算手続きいたします。

2月の保健行事

- ・ 身体測定
- ・ 0歳児健診

